

KPI（重要業績評価指標）の基礎と発展系を学ぶ

～KPIの基礎から、戦略マップ/BSC、「SDGs」への対応、
そして注目の「OKR」までを一気に学ぶ～

《開催要領》

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2018年 10月29日(月) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《ご参加頂きたい方》

「ROE(自己資本利益率)向上や、国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」への貢献を組み入れた戦略の策定対応に向けて、「KPI(重要業績評価指標)マネジメント」の導入、改善を検討している企業の、経営企画、経営管理、経理、CSR、サステナビリティ、人事など関連部門の担当者

講師 キュー・エム・コンサルティング 取締役社長 公認会計士 松原恭司郎 氏

国際会計事務所系コンサルティング会社などを経て1992年に独立。バランス・スコアカード、ビジネスモデル関連のコンサルティング業務に従事。SBI大学院大学客員教授、東北福祉大学兼任講師。元 中央大学大学院特任教授。主な著書に『ビジネスモデル・マッピング教本』(2013)、『松原流:戦略マップ/BSC実践教本』(2010)、『ROE重視のKPIマネジメント教本』(2016)日刊工業新聞社、『図解「統合報告」の読み方・作り方』(2014)中央経済社、などがある。



《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送迎いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格 32,000円) 一般 37,800円(本体価格 35,000円)

181282-0101 (※) KPI (重要業績評価指標) の基礎と発展系を学ぶ			
ふりがな 会社名			
住所			
TEL			FAX
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内にお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]-[公開セミナー]-よくあるご質問)

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

・プログラム・

■開催にあたって■

ROE(自己資本利益率)重視の経営、更にはESG(環境・社会・ガバナンス)を重視した投資が広がりを見せる中で、非財務情報を含むKPI(重要業績評価指標)のマネジメントとステークホルダーへの開示の重要性が増えています。

本講義では、

1) KPIマネジメントの基本を押さえた上で、2) 戦略マネジメントにおけるKPIの取り扱いについて解説し、3) SDGs(持続可能な開発目標)戦略の下でのKPIマネジメントのあり方について検討します。更に、シリコンバレーのスタートアップ企業が広く採用しているとされる4) 「OKR(Objectives and Key Results)」についても解説します。

1. KPIの基礎を確認する

- (1) KPI (重要業績評価指標) とは
 - ・定義、メリット他
- (2) KPIの8つのタイプ
 - ・財務と非財務、遅行と先行、ハードとソフト他

2. 戦略レベルのKPIマネジメントの特徴を押さえる

- (1) 戦略マップとBSC(バランス・スコアカード)の基礎知識
- (2) 戦略マップのフレームワークとテンプレート
- (3) 顧客価値提案(CVP)の戦略タイプ別の戦略マップのテンプレートの紹介

3. SDGsを戦略に組み入れた場合のKPI

- (1) 国連の「SDGs(持続可能な開発目標)」の概要と、ESG投資や企業戦略との関係
- (2) アウトプット(結果)とアウトカム(成果)
 - ・アウトカムとしての「社会価値・環境価値」
- (3) 「戦略マップ(CSV・SDGs版)」の構造と特徴

4. OKRを理解する

- (1) 「OKR(Objectives and Key Results)」を理解する
 - ・グーグル・モデルの概要
- (2) OKRと戦略マップ/BSC
 - ・OKRと戦略マップ/BSCの比較検討
 - ・OKRと戦略マップ/BSCの連携

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで
2種類のセミナーをご案内しております。